PICASSO
la métamorphose de la forme

「闘牛士」1970年 個人蔵
Photo: ImageArt Antibes (France)
© 2004 -Succession Pablo Picasso - SPDA (JAPAN)

ピカソ展

日本初公開!
幻のジャクリーヌ・コレクション

2004年5月30日[日]—7月11日[日]

水曜日休館　11:00 a.m.—6:00 p.m.（入場は5:30 p.m.まで）

大阪・南港「ATCミュージアム」

[展覧会HP] http://www.sankei.co.jp/asia/event/picasso04/index.html
http://www.atc-co.com/picasso/

入場券発売所
サンケイチケットセンター 06-6345-5062
電子チケットぴあ 0570-02-9999、0570-02-9966(Pコード685-203)
ローソンチケット 0570-06-3005(Lコード51420)
CNプレイガイド 06-6776-1199
イープラス eee.eplus.co.jp
JTB、JTBトラベランド、JTB提携店

PICASSO

20世紀最大の芸術家といわれるパブロ・ピカソは1881年スペインに生まれ、19歳からはパリを拠点として約70年間、あふれるような創造力を発揮して、みずから20世紀美術の歴史を刻んできました。「青の時代」や「バラ色の時代」の情感豊かな絵画から出発し、ピカソはキュビスム（立体主義）や新古典主義の時代をへて、人体のフォルムを自由に変えてしまうピカソ独特のスタイルを展開します。ピカソは絵画の伝統だけでなく自分で築いた様式に対しても挑戦と否定を重ねることで、新たな表現を生み出していきました。イメージの変貌をくり返すピカソの創造の軌跡が世界中の芸術家に計り知れない影響を与えてきたことは、誰もが認めるところでしょう。

1973年、ピカソが91歳で亡くなった時、手元には1,800点以上もの油彩画をはじめ、水彩、素描、版画、彫刻、陶器など、6万点にもおよぶ膨大なコレクションが残されました。このうち、およそ半分はフランス政府に物納され、その多くがパリのピカソ美術館に収蔵されました。

今回のピカソ展で展示されるのは、ピカソの未亡人であるジャクリーヌ・ピカソが相続した作品の数々です。ピカソの二番目の妻として献身的に晩年の20年間を支えたジャクリーヌのコレクションは、これまで一部が断片的に知られるだけで、全貌は未知のまま長い間、門外不出とされてきました。このたびのピカソ展では、遺族の全面的な協力を得て、ピカソが最愛の妻に遺したジャクリーヌ・コレクションの名作を一堂に公開いたします。人物像を中心に、キュビスム時代から晩年までの油彩画57点をはじめ、水彩・素描、彫刻を含む約120点の大半は日本初公開となります。

la métamorphose de la forme

a

b

c

d

a.「座る男」1917年　個人蔵
b.「白い襟の子供（ポールの肖像）」1922年　個人蔵
c.「帽子と毛皮の襟をつけた女」1937年　個人蔵
d.「巨大な手をした横たわる女」1945年　個人蔵
e.「トルコ風の衣裳をまとうジャクリーヌ」1955年　個人蔵
f.「帽子と格子柄の白い服を着た女」1939年　個人蔵
g.「父性愛」1971年　個人蔵

e

f

g

Photo: ImageArt Antibes (France)
© 2004 -Succession Pablo Picasso - SPDA (JAPAN)

主催＝大阪市教育委員会（近代美術館建設準備室）、産経新聞社、関西テレビ放送、ATCミュージアム
後援＝フランス大使館、財団法人大阪都市協会、財団法人大阪21世紀協会、サンケイスポーツ、夕刊フジ、サンケイリビング新聞社、ラジオ大阪
特別協賛＝大阪芸術大学
協力＝JAL日本航空
特別協力＝JTB

入館料	一般	大学・高校生	中学生以下
当日	1300円	1000円	無料
前売・団体	1200円	900円	無料

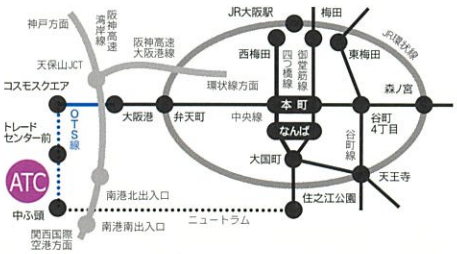
※団体料金は20名以上
※ツルのマーク付き健康手帳・敬老優待乗車証または障害者手帳等をお持ちの方（介護者1名も含む）は無料

お問合わせ＝産経新聞社事業局 06-6343-3142

［展覧会HP］ http://www.sankei.co.jp/asia/event/picasso04/index.html
http://www.atc-co.com/picasso/

［記念講演会］
「ピカソ芸術の軌跡：神童から変身の天才へ」
講師＝千足伸行氏（成城大学教授）
日時＝6月12日（土）午後2時より（終了予定時刻：3時30分）
場所＝ATCオズ南館6階コンベンションルーム1
先着150名様まで聴講できます。
聴講無料（ただし要観覧券）

ATCミュージアム



大阪市住之江区南港北2-1-10　TEL 06-6615-5006
アジア太平洋トレードセンター［ATC］O's南B2F
本町方面から OTS線のりつぎ「トレードセンター前」下車
住之江公園方面から ニュートラム「中ふ頭」下車／徒歩5分